

おの先生の プレイクタイム

～スイスの記憶～ (全3話)

vol.3

スイスに居た頃、一度引越しをしました。

最初のマンションから北に行つた大通りに面したマンションだった記憶があります。比較的広い中庭がある大型の集合住宅、私達はチヨコレート工場が一階にある二階の一室だったと思います。

中庭には木が生い茂った場所があり、そこに穴やトンネルを掘り、ハムスターの遊び場を作つたりしていました。また、一階のチヨコレート工場の軒先には乾燥させる為でしようか、定期的にチヨコレートが並べられており、悪友と摘み食いをし怒られた事もありましたね。あと、よく中庭から何處かに抜ける為の小道があり、よくそこを通りました。買い物が散歩かのコースだったのだろうけれど、思い出せません。ただ、この小道やその周辺にはマロニ工という木が生えていて、そのマロニ工の種を拾つては集めていた様な淡い記憶があります。今も何かにハマると収集したい欲求にかられます、まあ当時から変わつてないのでしょうね。

引越し先のマンションから大通りへ出で、少しだけ南に歩いて行くとお菓子屋さんがあった記憶があります。色々なお菓子があつたのだろうけれど、唯一覚えているのは透明な瓶に入れられたグミキャンディーでした。きっとコーラやクマの形をしたグミもあつたと思いますが、私は紐の様な長いグミキャンディーを良く買って食べてたかな。今の私は甘い物を一切食べませんが、何故かグミキャンディーだけは時に無性に食べたくなり、買つては子供達と食べています。

あー実はスイスで泥棒に入られました。どこかに旅行に行つた帰り、父親がマンションの異変に気付いたのでしょうね。家族を外に残し部屋に入ると、グチャヤグチャでした。大した物は盗られなかつたけれど、母親の大切な時計が何が盗まれ、泣いていたのは覚えています。今までこの事件の話は我が家ではご法度なんだろけれど、意外と幼少でも覚えていてショッキングでした。

話は変わりますが、日本に居ると海外旅行へ行くとなると準備 자체が大変ですが、スイスは陸続きで色々な国があります。父は出張に行くといいイタリアへ、家族ではオーストリア、ドイツ、フランスなどなど気軽に出掛けていたと思います。その土地で色々な思い出はあるのだろうけれど、正直、ほとんど忘れました。フランスでタコを父親が捕獲し、地元住民に変人扱いされたとか、イタリアで道を聞いたら通常な案内をされたとか、そんな断片的な記憶くらいかな。

カペル橋で妹と、
何故か刑事風グラサン



皆さんも、自身のお子様に色々な経験をさせて欲しいと思います。私達親は先に死にます。そんな中、親の背中をどれだけ長く濃く見せる事が出来るかが、大切だと私は思います。

おわり

過去のバックナンバーはHPにて掲載中！

おの小児科

(代表)

072-773-6125

伊丹市野間3丁目1-21
(伊丹野間郵便局の南隣)



無料駐車場 22台完備

おの小児科

検索



おの小児科院長 小野英一先生

次回7月14日発行号(8月号)から
「タイでの思い出」を
テーマにお話させて頂きます！



TREND

湿疹、かぶれ、あせも、おでき、アトピー、水虫、水いぼ、とびひなどなどが増えたり悪くなる季節です。子供たちの皮膚の病気もご相談下さい。